

2017年10月吉日

小学校・中学校・高等学校学校長 様
外国語活動・英語科担当者 様
ELEC 同友会英語教育学会会員 様

ELEC 同友会英語教育学会 会長 本多 敏幸
第23回研究大会 実行委員長 小林 順子

E L E C 同友会英語教育学会 第23回研究大会(最終案内)

爽秋の候、皆様方にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、E L E C 同友会英語教育学会第23回研究大会を、下記の要領で開催する運びとなりました。年々、多くの現職教員の方々に加え英語教育を志す学生の方々も熱心にご参加いただき、熱気あふれる大会となっております。これもひとえに皆様のご協力とご支援の賜と感謝致しております。

昨今、小学校から大学まで、英語教育をめぐる様々な動きがあります。本学会では、このような動向もふまえて、よりよい英語教育を目指して、各研究部会で研究を進めて参りました。

今年度も、参加者の皆様とともに視野を広げ、英語教育を見つめ直す一日にしたいと願っております。

すべての英語教育に関わる先生方、教員志望の学生の皆さん、奮ってご参加下さい。

記

1. 期 日： 2017年10月29日(日) 9:20~17:20
2. 会 場： 拓殖大学文京キャンパス(東京メトロ丸の内線「茗荷谷」駅下車 徒歩3分)
C館5階を中心として(受付はB館1F学生ホール)
3. 主 催： E L E C 同友会英語教育学会
4. 参加方法：・事前の参加申し込みは不要です。参加ご希望の方は、当日会場で受付をお願いします。受付は一日を通して行っています。
・当日に入会(年会費5,000円)の手続きをなさった方は、会員として無料で参加できます。
5. 参加費： 会員 無料 学生 1,000円 一般 3,000円
6. 大会プログラム(予定。詳細は変更になる可能性があります)：

9:20	受付開始	12:30~13:20	研究部会発表Ⅰ
9:50~10:00	開会行事		オーラルアプローチ、語彙、リーディング
10:00~11:30	講演	13:30~14:20	研究部会発表Ⅱ
11:30~11:45	会員総会		実践、ライティング
11:30~12:30	昼食・協賛企業展示 (C503, 504, 507)	14:30~15:20	研究部会発表Ⅲ
			音声、小学校、評価
		15:35~17:10	ビデオによる公開授業(一般会場)
		15:35~17:20	同(学生会場)
		17:10~17:20	閉会行事
		17:35~19:05	懇親会(学生食堂)

7. 内 容：

<午前の部>

◆講演 (10:00~11:30) C501

タイトル：「小中高の英語授業の在り方 一次期学習指導要領を踏まえて」

講 師：酒井 英樹 (信州大学)

講演司会：長沼 君主 (東海大学)

2017年3月に小学校と中学校の学習指導要領が告示されました。また、今年度には高等学校の学習指導要領が告示される予定です。外国語ワーキンググループや言語能力の向上の特別チームで検討された資料や議事録などに基づいて、小中高の英語授業の在り方を、どのような力を、どのように育成するのかという点から考えてみたいと思います。

<午後の部>

◆研究部会発表 I (12:30~13:20)

オーラルアプローチ研究部会 C501

「授業パッケージ・中学校・導入編」

現在は4年計画で中学校・高等学校の導入から復習、そして言語活動まで、様々な先生方が参考にできる「授業パッケージ」の作成を行っています。今年度は中学校の授業の「ゴールの言語活動を見据えた」導入の部分を提案します。効果的な導入例を示しながら、部会でどのように話し合ってきたのか、その過程もお伝えすることで、他の学年、文法事項、題材にも応用が可能と考えています。

発表者：宮崎太樹 (八王子市立ひよどり山中学校) 牧野彰宏 (世田谷区立緑丘中学校)

相澤雄介 (練馬区立光が丘第三中学校) 上水謙治 (小平市立小平第五中学校)

語彙指導研究部会 C401

「考える語彙指導～楽しく未知語の推測活動をさせるコツ～」

リーディングのテキストで、文脈情報を利用して未知語の意味を自分の力で推測するとその語彙は長期記憶に残りやすい。しかし未知語の推測は難しい活動で、授業に取り入れにくいという先生方も少なくない。本発表では、決して英語が得意ではない生徒たちが楽しんで推測活動に取り組めた要素は何なのかについて考察する。また、未知語の推測に成功したのは、1) 英語力上位の生徒か、2) 教員指定のペアか、自分達で好きに組んだペアか、語彙をよく覚えていたのは、3) 未知語の推測に成功したペアか、成功しなかったペアか、等を明らかにする。

発表者：岡田順子 (元埼玉県立朝霞高等学校)

宮島盛明 (新潟県立分水高等学校)

リーディング研究部会 C405

「学習者の思考力・分析力を深化・発展させる「精緻化推論」を活用した読解指導

—Active Learning から“Deep” Active Learning への転換を目指して—

本大会では、教師と生徒の言語相互作用の重要な機能に焦点をあて、「精緻化推論」を生徒に主体的に行わせることを促す「教師発問」の具体的な作成法・指導手順・指導展開例・指導上の留意点に関する試案を、教科書及び入試問題を題材として提案し、参加者と協議し、試案を改善していく。

発表者：寺内正典 (法政大学) 渡邊聡大 (海城中学高校) 平川新 (東京大学大学院)

石井潤 (文教大学附属高校) 堀健太郎 (Plandit) 酒井藤恵 (東京家政大学)

豊原いずみ (桐蔭学園中等教育学校)

◆研究部会発表Ⅱ（13:30～14:20）

実践研究部会 C501

「本文を利用したプロダクション活動」

教科書本文の指導をどこまで行いますか？内容理解で終わりですか？音読して終わりですか？それはもったいない！本文を活かした活動を取り入れましょう！「判断力・思考力・表現力等」を育てるためにも、本文を利用したプロダクション活動は極めて有効です。では、どうやって？本年度は、中学段階から高校段階まで段階的に指導した実践を動画で報告し、それについて部会としての意見を述べる形式で発表します。

発表者：本多敏幸（千代田区立九段中等教育学校） 三浦幸子（都留文科大学）
鈴木千貴（横浜市立桜丘高等学校）

ライティング研究部会 C401

「Collaborative Writing～『対話的な学び』『深い学び』に向けて～」

本研究では、次期学習指導要領のキーワードである「対話的な学び」や「深い学び」に焦点を当て、協働的ライティング（collaborative writing）の視点から、ライティングの学習および指導を考えていく。具体的には、学習者が協働で1つの作文を書いた場合、どのような「対話」を行って、その結果、どのような作文が完成していくかについてのデータを収集し、その分析を通して、協働的なライティングの効果的な方法を提案する。

発表者：工藤洋路（玉川大学） 長沼君主（東海大学） 木幡隆宏（秋田大学）
齊藤澄江（埼玉県立上尾橋高等学校） 松岡まどか（横浜雙葉中学高等学校）
和田朋子（工学院大学）

◆研究部会発表Ⅲ（14:30～15:20）

音声指導研究部会 C501

「温故知新一音声学と英語教育に道を開いた明治の草分け『岡倉由三郎』の足跡をたどる」

明治元年生まれで昭和初期まで語学・文学の分野で活躍した岡倉由三郎氏の業績をたどる。英語学の研究や教材・辞書の編集、そして教育実践における氏の活躍と貢献を紹介。現在の「NHK ラジオ基礎英語」シリーズの源流である「初等英語講座」の講師を12年間務めた岡倉氏が考案した「英語発音練習カード」（初版1927年、訂正増補版1931年）の実物を見ながら、音声学や音声指導に当時すでにどのような先見性を持っていたかを再発見していく。今年度は英語教育と音声指導の「歴史」に踏み込む試みをするすることで、時代を通じて大事な視点を明らかにしていきたい。

発表者：田中敦英（桐朋中・高等学校） 島岡丘（筑波大学シニアプロフェッサー）
松津英恵（東京学芸大学附属竹早中学校）

小学校英語教育研究部会 C401

「『小学校教育として』と『英語教育として』の小学校英語を考える」

次期学習指導要領より小学校英語が教科化されるが、これまでの「活動」から何が変わるのでしょうか。小学校教育としての言語以外の学びの目的と英語教育としての言語の学びの目的をどうとらえるのか。思考力や多様性など3つの資質・能力の柱で語られる力にも着目しながら、英語としての学びにも目を向けた活動や評価の在り方について、具体的な教案をもとに考える。

発表者：長沼君主（東海大学） ジョージ・クマザワ（昭和女子大学附属昭和小学校）
成田潤也（厚木市立厚木第二小学校）

評価研究部会 C405

「生徒の『パフォーマンス』を指導・評価する」

「『パフォーマンス・テスト』してますか?」「タイミングと方法は?」「そもそも『パフォーマンス・テスト』とは?」「どんな種類があるの?」「理想の『パフォーマンス・テスト』とは?」評価研究部会では、①高等学校におけるパフォーマンス指導とその評価の変遷、②中学校における即興的なやりとりを取り入れたパフォーマンス評価の実践例から、生徒の学習への波及効果と望ましい『パフォーマンス・テスト』のあり方について考察します。

発表者：笹生綾子（千代田区立九段中等教育学校） 工藤洋路（玉川大学）
岩瀬俊介（千代田区立九段中等教育学校） 鈴木千貴（横浜市立桜丘高等学校）
中村隆（城北埼玉中学・高等学校） 牧野彰宏（世田谷区立緑丘中学校）

◆ビデオによる公開授業（一般会場【C501】：15:35～17:10 学生会場【C401】：15:35～17:20）

「授業中の言語活動や教師と生徒のやり取りの充実を目指した授業」

授業者：津久井貴之（お茶の水女子大学附属高等学校）

高1・2では、生徒が主体的に英語を学ぶ態度を身に付けることを目標の1つとして、英語の学び方や授業での言語活動への取り組み方に指導の重点を置いています。また、現在は、生徒の「思考力・判断力・表現力」を高める学びの実現に向けて、言語活動や教師と生徒とのやり取り、単元構成に視点を当てて授業改善に取り組んでいるところです。ビデオでは、*CROWN English Communication I New Edition: Lesson 6*（三省堂）を扱った「コミュニケーション英語I」（高1）の授業をご覧ください。

【一般会場】C501

解説：本多敏幸（千代田区立九段中等教育学校）

司会：吉住香織（神田外語大学）

【学生会場】C401

司会・解説：工藤洋路（玉川大学） 豊嶋正貴（文教大学付属中学高等学校）

8. 昼食：当日は休日につき学生食堂は利用できません。昼食は各自でご用意ください。

9. 協賛企業（五十音順）

株式会社アルク	株式会社いいずな書店	オックスフォード大学出版局株式会社
開隆堂出版株式会社	学校図書株式会社	教育開発出版株式会社
教育出版株式会社	株式会社桐原書店	ケンブリッジ大学出版
株式会社三省堂	株式会社大修館書店	東京書籍株式会社
ナショナルジオグラフィックラーニング		株式会社ネリーズ
ブリティッシュ・カウンシル		ベネッセ教育総合研究所

10. 懇親会：親睦、情報交換の場として懇親会がございます。会員でない方もご参加いただけます。当日受付にてお申し込み下さい。

会場：拓殖大学 B 館地下 学生食堂（グランエターナル）

時間：17:30～19:30 予定

会費：3,500 円

11. 問い合わせ先 E-mail: elec_taikai2017@elecfriends.com 小林 順子